

第98期

第2四半期 株主通信

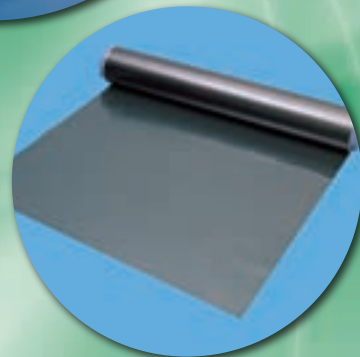
平成29年1月1日から平成29年6月30日



真心を包み、幸せを守り、技術を進化させる

大倉工業株式会社

証券コード 4221





代表取締役社長

高濱 和則

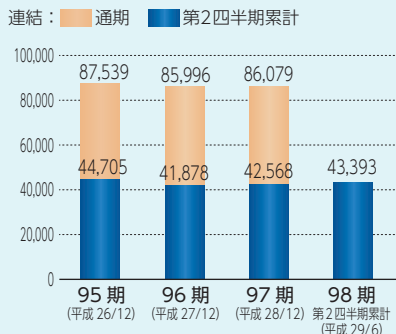
株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

「第2四半期株主通信」を皆様にお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

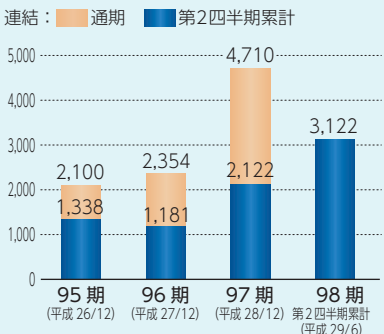
当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧米政治情勢等の海外動向に不透明感はあるものの、海外経済の改善に伴う輸出の増加や底堅い個人消費の下支えにより、景気は緩やかな回復を続けてまいりました。

このような状況のもと、当社グループでは、地道な販売活動に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は433億9千3百万円と前年同四半

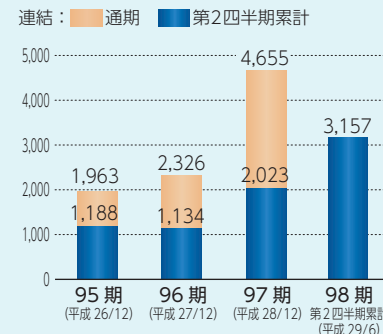
売上高の推移 (単位:百万円)



営業利益の推移 (単位:百万円)



経常利益の推移 (単位:百万円)



期比1.9%の増収となりました。

利益面では、増収に加えて新規材料事業における新工場の損益改善などにより、営業利益は31億2千2百万円（前年同四半期比47.1%増）、経常利益は31億5千7百万円（前年同四半期比56.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億5千2百万円（前年同四半期比51.3%増）となりました。

さて当社は、本年7月におかげさまで創立70周年を迎えました。第2次世界大戦後の1947年に高松市で「四国住宅株式会社」として復興住宅の販売を始め、55年にはポリエチレン事業にも着手し、

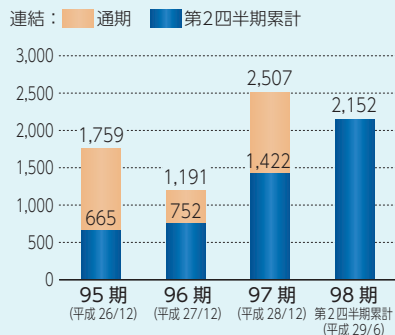
「大倉工業株式会社」に社名変更しました。87年には液晶画面の市場拡大に合わせて光学フィルムの製造を開始し、現在の主力3事業が確立しました。

これまでのご支援に対して心より御礼を申し上げます。新たな時代へ向けてもこれまで通り「社会から信頼される技術優位な企業集団」を目指し、邁進してまいります。

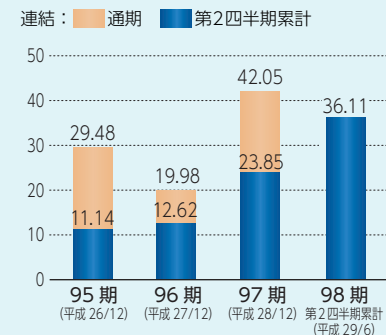
株主の皆様におかれましては今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年9月

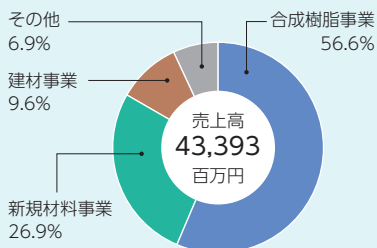
親会社株主に帰属する純利益の推移 (単位:百万円)



1株当たりの純利益の推移 (単位:円)



事業別第2四半期累計売上高構成比(連結)



※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第2四半期累計期間事業別概況(連結)

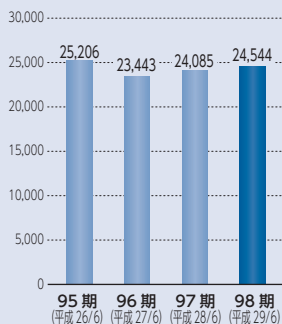
合成樹脂 事業



産業資材用フィルムや農業向けマルチフィルムを中心に販売数量が増加したため、売上高は245億4千4百万円(前年同四半期比1.9%増)となりました。一方、営業利益は当期首より上昇している原材料価格が第1四半期連結会計期間ではまだ前年同四半期を下回っていたものの、当第2四半期連結会計期間では一転して前年同四半期を上回って推移したことなどにより、23億8百万円(前年同四半期比1.6%減)となりました。

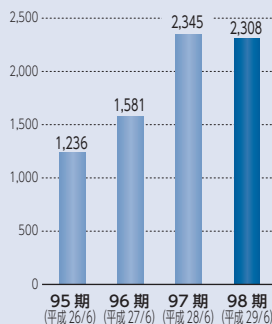
売上高の推移

(単位:百万円)



営業利益の推移

(単位:百万円)



新規材料 事業



大型液晶パネルの需要増加に伴い、光学フィルムの販売数量が増加したことで、売上高は116億8千万円(前年同四半期比1.2%増)となりました。営業利益は販売数量の増加に加えて、新工場の生産性が大幅に改善したことなどにより、12億2千6百万円(前年同四半期比369.7%増)となりました。

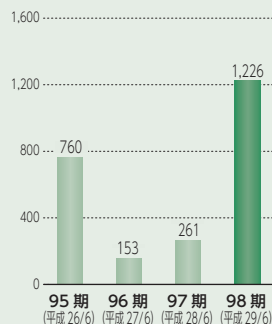
売上高の推移

(単位:百万円)



営業利益の推移

(単位:百万円)



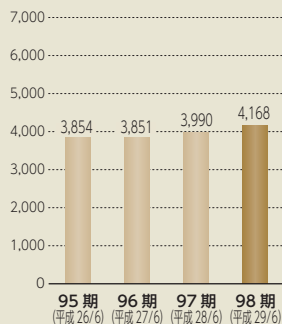
建材 事業



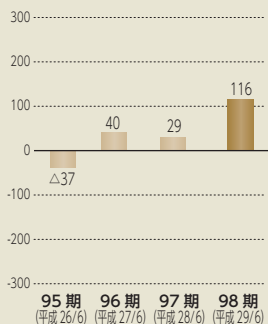
パーティクルボードの販売数量がフロア関連向けに伸びたことにより、売上高は41億6千8百万円(前年同四半期比4.5%増)となりました。営業利益は、不採算製品の見直しおよび減価償却費などの固定費の削減により1億1千6百万円(前年同四半期比287.8%増)となりました。

売上高の推移

(単位:百万円)



営業利益(損失)の推移 (単位:百万円)



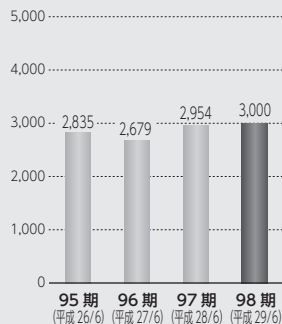
その他



木材加工(プレカット)事業等の受注が好調であったことにより、売上高は30億円(前年同四半期比1.6%増)となりました。営業利益は販売数量の増加により3億2千7百万円(前年同四半期比10.0%増)となりました。

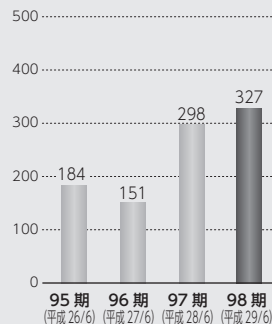
売上高の推移

(単位:百万円)



営業利益の推移

(単位:百万円)



※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第2四半期連結財務諸表

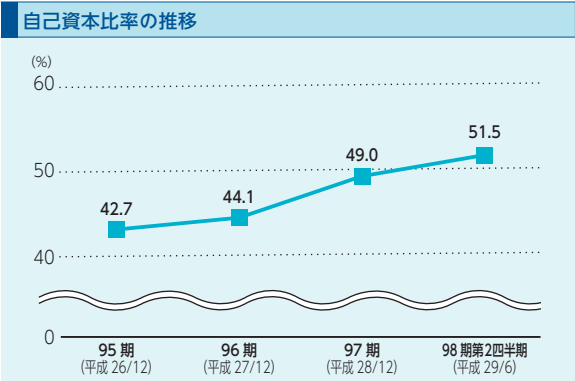
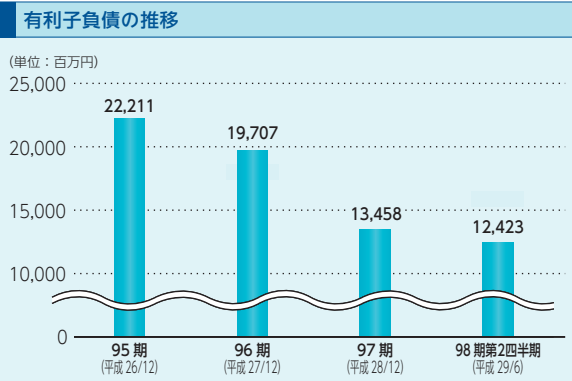
(注)記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

科 目	97期末 平成28年12月31日現在	98期第2四半期末 平成29年6月30日現在
資産の部		
流動資産	42,437	42,183
現金及び預金	7,473	6,695
受取手形及び売掛金	23,955	23,593
電子記録債権	2,409	2,575
商品及び製品	4,041	4,264
仕掛品	842	855
原材料及び貯蔵品	3,016	3,488
繰延税金資産	205	96
その他	492	613
固定資産	39,997	40,899
有形固定資産	30,586	30,618
建物及び構築物(純額)	16,041	15,863
機械装置及び運搬具(純額)	6,564	6,399
土地	6,472	6,493
建設仮勘定	1,100	1,345
その他(純額)	407	516
無形固定資産	281	329
投資その他の資産	9,129	9,951
投資有価証券	8,099	9,247
繰延税金資産	407	83
その他	622	620
資産合計	82,434	83,082

科 目	97期末 平成28年12月31日現在	98期第2四半期末 平成29年6月30日現在
負債の部		
流動負債	31,432	30,761
支払手形及び買掛金	15,176	15,420
短期借入金	4,934	4,970
1年内返済予定の長期借入金	2,894	2,872
未払法人税等	1,200	685
その他	7,227	6,811
固定負債	10,587	9,548
長期借入金	5,609	4,571
繰延税金負債	18	40
退職給付に係る負債	3,960	3,983
その他	999	953
負債合計	42,020	40,309
純資産の部		
株主資本	38,042	39,594
資本金	8,619	8,619
資本剰余金	9,068	9,068
利益剰余金	21,194	22,750
自己株式	△839	△844
その他の包括利益累計額	2,364	3,170
非支配株主持分	7	8
純資産合計	40,414	42,773
負債純資産合計	82,434	83,082



■ 連結損益計算書の要旨

(単位: 百万円)

科 目	97期第2四半期(累計) 平成28年1月1日から 平成28年6月30日まで	98期第2四半期(累計) 平成29年1月1日から 平成29年6月30日まで
売上高	42,568	43,393
売上原価	35,938	35,686
売上総利益	6,630	7,707
販売費及び一般管理費	4,507	4,585
営業利益	2,122	3,122
営業外収益	151	142
受取利息・配当金	73	81
その他	78	60
営業外費用	251	106
支払利息	104	73
為替差損	113	11
その他	33	22
経常利益	2,023	3,157
特別損失	175	133
固定資産除売却損	166	133
その他	8	—
税金等調整前四半期純利益	1,847	3,024
法人税、住民税及び事業税	559	757
法人税等調整額	△133	112
法人税等合計	426	870
四半期純利益	1,421	2,154
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,422	2,152

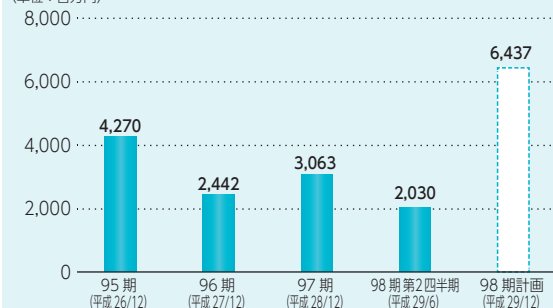
■ 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位: 百万円)

科 目	97期第2四半期(累計) 平成28年1月1日から 平成28年6月30日まで	98期第2四半期(累計) 平成29年1月1日から 平成29年6月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,258	3,100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△914	△2,247
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,588	△1,626
現金及び現金同等物に係る換算差額	△76	△4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△321	△777
現金及び現金同等物の期首残高	7,385	7,473
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,063	6,695

設備投資(工事ベース)の推移

(単位: 百万円)



(注) キャッシュ・フロー計算書は支払ベースで記載するのに対し、本グラフは工事ベースで表示しております。

当社グループは様々な分野にソリューションを提供していますが、今回は合成樹脂事業の「スマイルパック®脱臭ごみ袋」とオークラ情報システム(株)の「薬 VAN」をご紹介します。

スマイルパック® 脱臭ごみ袋

有機酸系の強力複合脱臭剤配合により、アンモニア・トリメチルアミン等の悪臭を科学的に除去する即効性と持続性に優れた脱臭袋です。環境に配慮し、ポリエチレンの再生原料を使用しています。

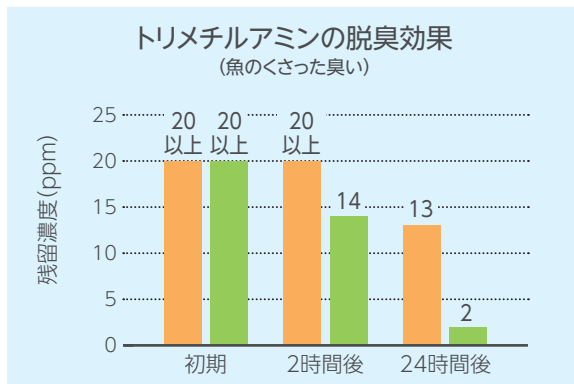
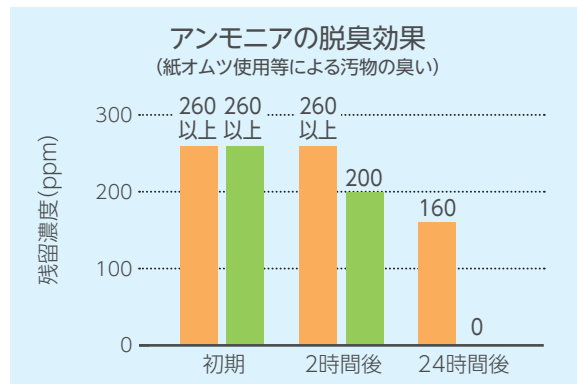


用途

病院や施設・ご家庭での使用済みオムツ、生ゴミの処理に最適です。

脱臭効果

■ 脱臭剤未添加フィルム ■ 脱臭剤添加フィルム ※下記データは自社法による測定値の一例であり、保証値ではありません。



規格表

品番	N-55	N-56	N-57
規格	20L	45L	70L
材質・色	L-LDPE・白半透明		
厚さ×幅×長さ(mm)	0.02×500×600	0.03×650×800	0.04×800×900
組数	10枚/袋		
ケース入数	100袋	50袋	30袋
JANコード	49 05206 41740 8	49 05206 41721 7	49 05206 41739 2

薬VAN

調剤薬局専用の在庫管理システム「薬VAN」の特徴は

煩わしい入力作業を
とことん減らせます

- 徹底した連携機能でミスと負担が減ります
- 仕入伝票の入力作業はありません
- 薬品やJANマスタの登録作業はありません

薬の不足や過剰が
浮き出てきます

- 不動在庫・過剰在庫・期限管理を色分け表示しました
- 需要予測が自動計算され、正確な電子発注ができます
- さまざまな分析や追跡が簡単です

グループ店との連携で
経営効率をUPします

- 不動在庫・過剰在庫をグループ店で融通します
- 他店のジェネリックの取り扱いも一目了然です
- チェーン他店以外に地域店とも連携できます

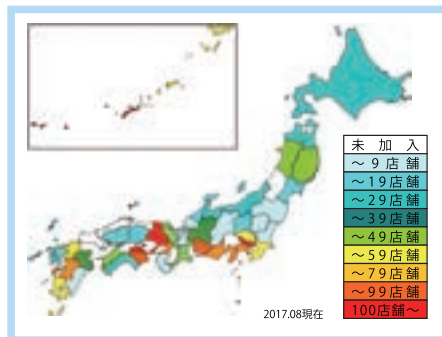
余分な設備投資は
ありません

- 専用ネットワーク・サーバは不要です（VANを利用します）
- パソコン一台で運用可能です
- レセコンはメーカー統一なくとも、グループ店の在庫管理ができます

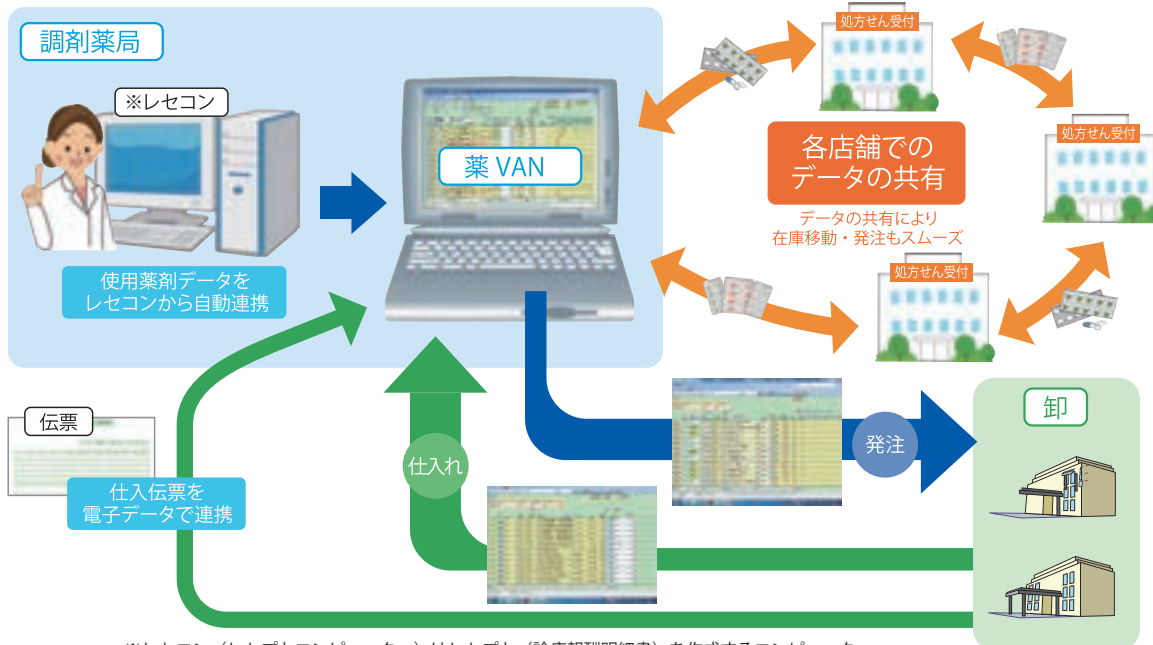
環境変化に素早く変わり
続けるシステムです

- 薬局からのご要望がシステムを育てています

薬VAN 導入店舗分布図



システムの流れ



※レセコン（レセプトコンピューター）はレセプト（診療報酬明細書）を作成するコンピューター

会社概要 (平成29年6月30日現在)

社 名 大倉工業株式会社
設 立 昭和22年7月11日
資 本 金 8,619,616,071円

業 務 内 容

- 各種ポリエチレン製品及びポリプロピレン製品の製造販売
- 光学機能性フィルム等の製造販売
- パーティクルボード及び加工ボード等、加工合板の製造販売

役員 (平成29年6月30日現在)

代表取締役社長	高 濱 和 則
代表取締役常務取締役	神 田 進
取締役	田 中 祥 友
取締役	山 田 和 裕
取締役	上 原 英 幹
取締役	植 田 智 生
※社外取締役	櫻 井 茂 樹
※社外取締役	馬 場 俊 夫
※社外取締役	北 田 隆
※社外取締役	藤 岡 聡

※監査等委員

株式の状況 (平成29年6月30日現在)

発行可能株式総数 140,108,000株
発行済株式の総数 62,074,351株
株主数 5,075名

大株主(上位10位) (平成29年6月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
住友化学株式会社	4,818	8.08
株式会社中国銀行	2,911	4.88
オークラ共栄会	2,551	4.28
株式会社百十四銀行	1,920	3.22
日本生命保険相互会社	1,875	3.15
住友林業株式会社	1,579	2.65
三井住友海上 火災保険株式会社	1,358	2.28
大倉工業従業員持株会	1,273	2.14
株式会社ヤクルト本社	1,259	2.11
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,167	1.96

(注)当社は自己株式2,463,969株を所有しておりますが、上記大株主から除いております。また持株比率は自己株式を控除して計算しております。

決 算 期	毎年12月31日
定 時 株 主 総 会	毎年3月
株 主 確 定 基 準 日	定時株主総会の議決権 12月31日 (その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。) 剰余金の配当 期末配当 12月31日 中間配当を行う場合 6月30日
株 主 名 簿 管 理 人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵 便 物 送 付 先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電 話 照 会 先)	電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公 告 の 方 法	電子公告とし、当社ホームページ(http://www.okr-ind.co.jp)に掲載いたします。ただし電子公告による ことができない事故やその他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所市場第1部

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。



<http://www.okr-ind.co.jp>

当社ホームページでも、最新のIR情報をご案内しております。



夢がある。

技術がある。

未**来**ができる。

私たちには、夢があります。

そして、その夢をかたちにする技術があります。

人の暮らしをもっと快適にしたい。進化した未来をつくっていききたい。

そのために、決して目立つものではなくても、必ず役立つものを。

これからも、ひとつずつ、世の中に届けていきます。



大倉工業株式会社

本社 / 〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地
TEL 0877-56-1111 <http://www.okr-ind.co.jp>

おかげさまで

70th
ANNIVERSARY

[大倉工業グループ会社]

(株) 関西オークラ、(株) 関東オークラ、(株) 九州オークラ、(株) オークラプロダクツ、オークラホテル(株)、(株) オークラプレカットシステム、オークラ情報システム(株)、(株) オークラハウス、(株) ユニオン・グラビア、
(株) オークラバック香川、(株) カントウ、(株) 岡山ビジネスホテル、無錫大倉包装材料有限公司、尤妮佳包装材料(天津) 有限公司、大倉産業(株)、オー・エル・エス(有)、大友化成(株)、大宝(株)、パワーホーム香川(株)